

第22回広島市立広島特別支援学校高等部卒業証書授与式  
校長式辞

高等部の皆さんが農園で育てている春野菜の芽が少しずつ大きくなり、春の気配が感じられるようになってきました。

第22回高等部卒業生75名の皆さん、御卒業おめでとうございます。

ただ今、皆さん一人一人にお渡ししたこの卒業証書は、高等部3年間いろいろな困難を乗り越え、頑張ってきた証です。立派に卒業証書を受け取る姿に大きな感動を受けました。これから新しい未来に歩み出そうとする皆さんの輝かしい前途に、心からお祝いいたします。皆さんに会えてうれしかった。ありがとう。

さて、保護者、御家族、施設の皆様、お子様の御卒業、誠におめでとうございます。これまでの並々ならぬ御苦勞を推察いたします。お子様が、今後益々健やかに心豊かに御活躍されますことを御祈念申し上げます。また、これまで本校に対しまして、御理解と御協力をいただきありがとうございました。全教職員とともに心から感謝し、御礼申し上げます。今後とも本校の発展を見守っていただき御支援をお願い申し上げます。

本日は、御多用の中、多数の御来賓の皆様、広島市教育委員会の皆様に御臨席を賜り盛大に高等部卒業証書授与式を挙行できますことを、大きな幸せと感じさせていただいています。これから社会参加をしていく卒業生に対しまして、皆様からのこれまで以上の御厚情を賜りますようよろしくお願いいたします。

卒業生の皆さん、この3年間たくさんの友達に会い、たくさんの思い出ができ、そして、たくさんの頑張りがありました。笑いあり涙もあった3年間。

高等部第1学年。1泊2日、マナーやルールを学んだ「宿泊研修」。最後まで目標に向けて働いた「校内実習」。学校にも慣れ、新しい友達もできた。高等部第2学年。楽しかった「修学旅行」。忘れられない大きな思い出。宮島をテーマに取り組んだ「ダンススイミング」や体育祭での「集団演技」。友達と力を一つにして完成できた。やり遂げることの喜びを学びました。高等部最後の学年、最後の学校生活。精一杯頑張った「文化祭」。製品販売や接客、お客様に大変喜んでいただきました。3年間続けてきた「マラソン大会」。「くすの木体操」。毎日続けることの大切さを学びました。「職場実習」。社会に出て働くため、生きるために必要な力を磨き、学ぶことができました。様々な体験をすることができた「校外学習」。社会貢献活動の地域清掃「出島クリーン作戦」。大学や区役所での「ビルメンテナンス」や「パン販売」。「技能検定」。「漢字検定」。多くのことにチャレンジしてきました。最高学年としての役割もよく果たしてくれました。たくさんの友達ができ、友達がいつも支えてくれました。

皆さんは、本校での一日一日の学びを通して、夢や目標を持ち続け努力することで成長してきました。最高でした。自信と誇りをもって巣立ってください。社会に出たら、働くことを通して社会に貢献し周囲を幸せにしてください。皆さんを必要としている人がいます。本校の皆さんの目標である「明るく 元気に たくましく」を胸に、さらに活躍されますことを祈念して式辞とします。

平成29年3月10日

広島市立広島特別支援学校長 中尾秀行